

建築

第三十六号の二の四様式（第五条関係）（A 4）

定期調査報告書

（第一面）

建築基準法第12条第1項の規定による定期調査の結果を報告します。この報告書に記載の事項は、事実と相違ありません。

平成 年 月 日

様

報告者氏名 印

調査者氏名 印

【1. 所有者】

【イ. 氏名のフリガナ】

【ロ. 氏名】

【ハ. 郵便番号】 〒 -

【ニ. 住所】

【ホ. 電話番号】 ()

【2. 管理者】

【イ. 氏名のフリガナ】

【ロ. 氏名】

【ハ. 郵便番号】 〒 -

【ニ. 住所】

【ホ. 電話番号】 ()

【3. 調査者】

【イ. 資格等】 () 建築士 () 登録 第 号
建築基準適合判定資格者 第 号
登録調査資格者講習を修了した者 第 号

【ロ. 氏名】

【ハ. 勤務先】

() 建築士事務所 () 知事登録 第 号

【ニ. 郵便番号】 〒 -

【ホ. 所在地】

【ヘ. 電話番号】 ()

【4. 報告対象建築物】

【イ. 所在地】

【ロ. 名称のフリガナ】

【ハ. 名称】

【ニ. 用途】

【5. 調査による指摘の概要】

【イ. 指摘の内容】 ☐ 不適合の指摘あり (☐ 既存不適格)

☐ 要注意の指摘あり ☐ 指摘なし

【ロ. 指摘の概要】

【ハ. 改善予定の有無】 ☐ 有 (平成 年 月に改善予定) ☐ 無

(台帳番号 - -)

※受付欄	※特記欄	※整理番号欄
平成 年 月 日		
第 号		
係員印		

【1. 敷地の位置】

【口.用途地域】

【ホ. 延べ面積】 m²

【1. 階別用途別】	(	階	)	(	m^2	)
				(	m^2	)
				(	m^2	)
				(	m^2	)
	(	階	)	(	m^2	)
				(	m^2	)
				(	m^2	)
	(	階	)	(	m^2	)
				(	m^2	)
				(	m^2	)
	(	階	)	(	m^2	)
				(	m^2	)
				(	m^2	)
	(	階	)	(	m^2	)
				(	m^2	)
				(	m^2	)

$$\begin{array}{lll} & (&) \\ (& &) \quad (& m^2) \\ (& &) \quad (& m^2) \end{array}$$

☐ 耐火性能検証法
 ☐ 防火区画検証法
☐ 階避難安全検証法 (階)
 ☐ 全館避難安全検証法
☐ その他 ()

昭和・平成	年	月	日	概要	()
昭和・平成	年	月	日	概要	()
昭和・平成	年	月	日	概要	()
昭和・平成	年	月	日	概要	()

【ハ. 定期調査に関する書類】 ☐ 有 ☐ 無 ☐ 対象外

【7.備考】

1. この用紙は、第二面【3. 階別用途別床面積】欄の【4. 階別用途別】が不足した場合だけ添付してください。
2. 用途はなるべく具体的に記入してください。
3. 上詰めで上の階から順に記入してください。

調査等の概要

【1. 調査及び検査の状況】									
【イ. 今回の調査】		平成	年	月	日実施				
【ロ. 前回の調査】	☐ 実施	(平成	年	月	日報告)	☐ 未実施			
【ハ. 建築設備の検査】	☐ 実施	(平成	年	月	日報告)	☐ 未実施			
【ニ. 昇降機等の検査】	☐ 実施	(平成	年	月	日報告)	☐ 未実施			
【2. 敷地の調査状況】									
【イ. 指摘の内容】	☐ 不適合の指摘あり	(☐ 既存不適格)							
	☐ 要注意の指摘あり	☐ 指摘なし							
【ロ. 指摘項目】	☐ 地盤	☐ 擁壁	☐ その他 ()						
【ハ. 改善予定の有無】	☐ 有	(平成	年	月に改善予定	)	☐ 無			
【3. 一般構造の調査状況】									
【イ. 指摘の内容】	☐ 不適合の指摘あり	(☐ 既存不適格)							
	☐ 要注意の指摘あり	☐ 指摘なし							
【ロ. 指摘項目】	☐ 採光	☐ 換気設備の設置	☐ その他 ()						
【ハ. 改善予定の有無】	☐ 有	(平成	年	月に改善予定	)	☐ 無			
【4. 構造強度の調査状況】									
【イ. 指摘の内容】	☐ 不適合の指摘あり	(☐ 既存不適格)							
	☐ 要注意の指摘あり	☐ 指摘なし							
【ロ. 指摘項目】	☐ 構造部材の耐久	☐ 土台及び基礎							
	☐ 屋根ふき材等の緊結	(☐ 屋根ふき材 ☐ 内装材 ☐ 外装材 ☐ 帳壁 ☐ その他)							
	☐ その他構造耐力上主要な部分の構造強度	☐ その他 ()							
【ハ. 改善予定の有無】	☐ 有	(平成	年	月に改善予定	)	☐ 無			
【5. 耐火構造等の調査状況】									
【イ. 指摘の内容】	☐ 不適合の指摘あり	(☐ 既存不適格)							
	☐ 要注意の指摘あり	☐ 指摘なし							
【ロ. 指摘項目】	☐ 耐火構造等	(☐ 間仕切り壁 ☐ 外壁 ☐ 柱、床、はり及び屋根 ☐ 内装材 ☐ その他)							
	☐ 防火設備	☐ 防火区画	☐ その他 ()						
【ハ. 改善予定の有無】	☐ 有	(平成	年	月に改善予定	)	☐ 無			
【6. 避難施設等の調査状況】									
【イ. 指摘の内容】	☐ 不適合の指摘あり	(☐ 既存不適格)							
	☐ 要注意の指摘あり	☐ 指摘なし							
【ロ. 指摘項目】	☐ 戸、屋外への出口等	☐ 廊下、バルコニー、屋上広場等							
	☐ 階段	☐ 排煙設備の設置	☐ 非常用の照明装置の設置						
	☐ 非常用の進入口	☐ 敷地内の通路	☐ 非常用の昇降機の設置						
	☐ その他 ()								
【ハ. 改善予定の有無】	☐ 有	(平成	年	月に改善予定	)	☐ 無			
【7. 石綿を添加した建築材料の調査状況】									
(該 当 す る 室)									
【イ. 該当建築材料の有無】	☐ 有 (飛散防止措置無)	()							
	☐ 有 (飛散防止措置有)	()							
	☐ 無								
	☐ 不明	(平成	年	月に分析予定)					
【ロ. 措置予定の有無】	☐ 有	(平成	年	月に改善予定)	☐ 無				
【8. 耐震診断及び耐震改修の調査状況】									
【イ. 耐震診断の実施の有無】	☐ 有 ☐ 無	(平成	年	月に実施予定)	☐ 対象外				
【ロ. 耐震改修の実施の有無】	☐ 有 ☐ 無	(平成	年	月に実施予定)	☐ 対象外				
【9. 備考】									

定期調査票

A. 建物履歴等（ヒアリング）（１）

1. 増築、改築、用途変更等の経過									
昭和・平成	年	月	日	概要	（				
昭和・平成	年	月	日	概要	（				
昭和・平成	年	月	日	概要	（				
昭和・平成	年	月	日	概要	（				
2. 関連図書の整備状況									
確認に要した図書	☐ 有	☐ 各階平面図あり			☐ 無				
確認済証	☐ 有	☐ 無							
交付番号	昭和・平成	年	月	日	第	号			
交付者	☐ 建築主事 ☐ 指定確認検査機関								
完了に要した図書	☐ 有	☐ 無							
検査済証	☐ 有	☐ 無							
交付番号	昭和・平成	年	月	日	第	号			
交付者	☐ 建築主事 ☐ 指定確認検査機関								
維持保全に関する準則又は計画	☐ 有	☐ 無							
定期調査に関する書類	☐ 有	☐ 無	☐ 対象外						
3. 定期調査及び定期検査の実施状況（前回の調査・検査）									
建築物の定期調査	☐ 実施	（平成 年 月 日）			☐ 未実施	☐ 対象外	☐ 今回初回		
前回の実施結果	☐ 良好		☐ 指摘事項あり						
（指摘内容）									
指摘事項の改善状況 ☐ 改善済 ☐ 一部改善済 ☐ 未対応									
建築設備の定期検査	☐ 実施	（平成 年 月 日）			☐ 未実施	☐ 対象外			
昇降機の定期検査	☐ 実施	（平成 年 月 日）			☐ 未実施	☐ 対象外	☐ 設置無		
4. 防火設備の作動点検状況（報告区分：耐火）									
防火扉の作動点検	☐ 実施	（平成 年 月 日）			☐ 未実施	☐ 対象外			
防火シャッター等の作動点検	☐ 実施	（平成 年 月 日）			☐ 未実施	☐ 対象外			
5. 吹付けアスベスト等の状況（報告区分：一般構造）									
吹付けアスベスト等の有無	☐ 有	（飛散防止対策 無）							
	☐ 有	（飛散防止対策 有）							
	（該当する室・部位：）								
	（方法： ☐ 除去 ☐ 封じ込め ☐ 囲い込み）								
	☐ 無	（確認方法： ☐ 材質分析 ☐ 設計図書 ☐ その他（））							
	☐ 不明	（平成 年 月 分析予定）							
飛散防止対策実施予定	☐ 有	（平成 年 月 実施予定）							
	☐ 無								
	☐ 対象外								

A. 建物履歴等（ヒアリング）（2）

6. 耐震診断・耐震改修の状況（報告区分：構造）									
耐震診断		☐ 実施	（平成		年	月	日）		
		☐ 未実施	（実施予定		☐ 有	（平成		年	月
		☐ 対象外						日）	☐ 無）
耐震改修		☐ 実施	（平成		年	月	日		
		耐震改修計画の認定又は建築確認済証					☐ 有	☐ 無）	
		☐ 未実施	（実施予定		☐ 有	（平成		年	月
		☐ 対象外						日）	☐ 無）
7. 事故、異常等の発生状況									
発覚日時		昭和・平成	年	月	日	概要		（	
								）	
発覚日時		昭和・平成	年	月	日	概要		（	
								）	
発覚日時		昭和・平成	年	月	日	概要		（	
								）	
発覚日時		昭和・平成	年	月	日	概要		（	
								）	
8. 防災査察の実施状況									
前回防災査察の実施状況		昭和・平成	年	月	日				
改善指示事項		☐ 有	☐ 無	計画・実施状況		（			
9. その他特記事項									

B. 敷地・地盤関係（1）

調査項目	チェックポイント ●：法に基づき特定行政庁へ報告 ○：特定行政庁へ要注意として報告 ・：所有者・管理者へ報告	対象外項目	状況	判定	指摘		不適合 根拠法令等	対策等	報告区分
					不適合	要注意			
1. 敷地・地盤									
①地盤の状況	●地盤沈下等による不陸、傾斜等は見られないか								敷地
②敷地の状況	●敷地内排水は良好に行われているか								敷地
2. 空地・通路等									
①空地・通路等の管理状況	○私設道路の場合、道路として利用上の障害物等はないか								避難
	○空地・通路等の管理は適切か								避難
②避難通路等の管理状況	●避難通路の障害となる支障物はないか								避難
	●有効幅員が確保されているか								避難
	●道路等までの避難経路が確保されているか								避難
③舗装等の劣化・損傷状況	・舗装等にひび割れ、段差等はないか								
3. 工作物等									
①ブロック塀・コンクリート塀等の劣化・損傷状況	●耐震対策（控え壁等）は適正に行われているか								構造
	●ひび割れ等の劣化・損傷はないか								構造
	●コンクリート塀、石積み塀にひび割れや傾き等はないか								構造
	○金属フェンス等に変形、破損、錆等はないか								構造
②擁壁・がけ等の劣化・損傷状況	●傾斜、ひび割れ、腐れ、ゆるみ等は見られないか								敷地
	●擁壁に転倒などのおそれはないか								敷地
	●擁壁の水抜きパイプは適正に維持されているか								敷地
	●がけに安全上支障のある異常は見られないか								敷地

B. 敷地・地盤関係（2）

調査項目	チェックポイント ●：法に基づき特定行政庁へ報告 ○：特定行政庁へ要注意として報告 ・：所有者・管理者へ報告	対象外項目	状況	判定	指摘		不適合 根拠法令等	対策等	報告区分
					不適合	要注意			
3. 工作物等									
③屋外機器の劣化・ 損傷状況	○塗膜劣化、錆、腐食等はないか								構造
	○構造部材にゆるみ、 破損しているものはないか								構造
④植栽の管理状況	・樹木の枝等が他の支障と なっていないか								
4. その他特記事項									

C. 外壁関係（１）

調査項目	チェックポイント ●：法に基づき特定行政庁へ報告 ○：特定行政庁へ要注意として報告 ・：所有者・管理者へ報告	対象外項目	状況	判定	指摘		不適合 根拠法令等	対策等	報告区分
					不適合	要注意			
1. 外壁の防火性能									
①防火対策の状況	●壁面、軒裏の防火対策は適正に行われているか								耐火
	●延焼のおそれのある部分の開口部には適正な防火対策がなされているか								耐火
2. 建物躯体（外部からの調査）									
①土台及び基礎の状況	●木造土台の腐れ等はないか								構造
	●基礎に沈下、ひび割れ、欠損等はないか								構造
②建物躯体の劣化・損傷状況	●腐食、腐朽又は摩耗等のおそれのある部分に対する措置は適切か								構造
	●木造の木部分に腐朽等はないか								構造
	●組積造のれんが・石部分にゆるみ等はないか								構造
	●補強コンクリートブロック造にひび割れ、剥落、欠損等はないか								構造
	●鉄骨造の鉄骨等に錆、腐食等はないか								構造
	●鉄筋コンクリート造のコンクリート部分に白華、錆汁、ひび割れ、剥落、欠損等は見られないか								構造
3. 外装仕上材等									
①タイル、モルタル、石貼り等の劣化・損傷状況	●剥落箇所又は浮き等、剥落のおそれはないか								構造
	●ひび割れ、欠損等の劣化はないか								構造
	○躯体へ影響を与える損傷はないか								構造
②パネル面（塗装含む）の劣化・損傷状況	○変色、退色、膨れ、剥がれ、腐食等の劣化はないか								構造
③シーリング材等の劣化・損傷状況	○シーリング材の界面剥離、弾力低下等は見られないか								構造

C. 外壁関係（2）

調査項目	チェックポイント ●：法に基づき特定行政庁へ報告 ○：特定行政庁へ要注意として報告 ・：所有者・管理者へ報告	対象外項目	状況	判定	指摘		不適合 根拠法令等	対策等	報告区分
					不適合	要注意			
4. 窓、サッシ等									
①サッシ等の 維持保全状況	○開閉等に不具合はないか								構造
	○ガラスの破損、鉄線の錆等はないか								構造
②サッシ等の 劣化・損傷状況	●腐食やゆるみ等による落下、 外れ等のおそれはないか								構造
	○錆、腐食、塗装面の劣化等はないか								構造
	○斑点腐食、接合部等のゆるみの 箇所はないか								構造
③ガラスの固定状況	●はめ殺し窓のパテが硬化し、 ひび割れ等がないか								構造
5. 看板、空調室外機等									
①緊結等の状況	●構造体への緊結状況は適切か								構造
②劣化・損傷状況	○錆、腐食等はないか								構造
6. その他特記事項									

D. 屋上・屋根

調査項目	チェックポイント ●：法に基づき特定行政庁へ報告 ○：特定行政庁へ要注意として報告 ・：所有者・管理者へ報告	対象外項目	状況	判定	指摘		不適合 根拠法令等	対策等	報告区分
					不適合	要注意			
1. 防水層									
①防水保護層の劣化・損傷状況	・仕上げ材(ブロック、タイル等)にひび割れ等はないか								
	・伸縮目地に破断、膨れ、欠損等はないか								
②露出防水層の劣化・損傷状況	・防水層に膨れ、ひび割れ、破断等はないか								
2. 屋上・屋根面									
①パラペット等の劣化・損傷状況	●ひび割れ、浮き、白華、漏水跡等はないか								構造
	●笠木部に錆、変形、脱落、落下危険性等はないか								構造
②排水状況	・防水層とドレーンの取合い部に異常はないか								
	・ドレーン、樋の錆、亀裂、詰まり等はないか								
③屋根ふき材等の劣化・損傷状況	●屋根ふき材及び緊結金物に割れ、腐食は見られないか								構造
④屋根ふき材等の防火性能	●屋根の防火対策は適正に行われているか								耐火
⑤出入口の状況	・屋上の出入口の管理状況は適切か								
3. 機器、工作物（クーリングタワー、広告塔、高架・高置水槽、手すり等）									
①緊結等の状況	●構造体への緊結状況は適切か								構造
②劣化・損傷状況	・錆、腐食等はないか								
4. 煙突（外壁付き、屋上突出）									
①緊結等の状況	●煙突と建物との接合部にひび割れはないか								構造
	●付帯金物の緊結状況は適切か								構造
②劣化・損傷状況	●剥落箇所又はひび割れ等、剥落のおそれはないか								構造
	・ライニングに損傷はないか								
5. その他特記事項									

Ｅ．建物内部（１）

調査項目	チェックポイント ●：法に基づき特定行政庁へ報告 ○：特定行政庁へ要注意として報告 ・：所有者・管理者へ報告	対象外項目	状況	判定	指摘		不適合 根拠法令等	対策等	報告区分
					不適合	要注意			
１．防火区画等の構成									
①防火区画を構成する床、壁、柱、はりの状況	●所定の耐火性能が確保されているか								耐火
	●防火区画に損傷はないか								耐火
②吹抜きなどのたて穴区画の状況	●たて穴区画が成立しているか								耐火
③面積区画・異種用途区画の状況	●面積区画・異種用途区画が成立しているか								耐火
④防火区画の外周部の処置状況	●スパンドレル等の防火区画の外周部処置はなされているか								耐火
⑤界壁等の状況	●所定の耐火性能が確保されているか								耐火
２．防火設備（扉等）									
①防火扉等の設置状況	●撤去された防火扉等はないか								耐火
	●区画に対応した防火扉等が使用されているか								耐火
	●閉鎖作動時の危害防止対策がなされているか								耐火
	●防火扉の開き勝手は避難を考慮しているか								耐火
	●必要な部分にくぐり戸は設けられているか								耐火
②防火扉等の維持保全状況	●本体と枠に異常・損傷はないか								耐火
	●ヒンジ、ドアクローザー等の金物に異常・損傷はないか								耐火
	●随時閉鎖式の扉の連動用の感知器は有効な位置に設置されているか								耐火
	●常時閉鎖の防火扉は閉まっているか								耐火
	●閉鎖障害となる物品が置かれていないか								耐火
	○定期的な作動点検を行っているか								耐火

Ｅ．建物内部（２）

調査項目	チェックポイント ●：法に基づき特定行政庁へ報告 ○：特定行政庁へ要注意として報告 ・：所有者・管理者へ報告	対象外項目	状況	判定	指摘		不適合 根拠法令等	対策等	報告区分
					不適合	要注意			
３．防火設備（防火シャッター等）									
①防火シャッター等の設置状況	●区画に対応したシャッター等が使用されているか								耐火
	●区画に対応した連動機構が使用されているか								耐火
	●危害防止機構が装着されているか								耐火
②防火シャッター等の維持保全状況	●ガイドレール、まぐさに錆や変形はないか								耐火
	●くぐり戸の開閉に支障はないか								耐火
	●下降障害となる物品が置かれていないか								耐火
	○定期的な作動点検を行っているか								耐火
４．防火区画貫通部									
①ダクト・配線・配管等の区画貫通部の処置状況	●ダクト周囲の隙間は充填されているか								耐火
	●配管の貫通部処理はなされているか								耐火
	●配管ケーブルの隙間は充填されているか								耐火
５．内装・収納物等									
①内装材の状況	●防火性能は維持されているか								耐火
	●天井部材等に剥落箇所又は落下のおそれはないか								構造
	●仕上げ材にたるみ、ひび割れ、肌分かれ等による剥落のおそれはないか								構造
②家具・機器類の状況	○防災設備に障害を与えていないか								耐火
	○照明器具、懸垂物等に落下のおそれはないか								構造
	・防火戸に接近しすぎていないか								
６．建物躯体等（内部からの調査）									
①建物躯体の劣化・損傷状況	●木造の木部分に腐朽等はないか								構造
	●組積造のれんが、石部分にゆるみ等はないか								構造

Ｅ．建物内部（３）

調査項目	チェックポイント ●：法に基づき特定行政庁へ報告 ○：特定行政庁へ要注意として報告 ・：所有者・管理者へ報告	対象外項目	状況	判定	指摘		不適合 根拠法令等	対策等	報告区分
					不適合	要注意			
6. 建物躯体等（内部からの調査）									
①建物躯体の劣化・損傷状況	●補強コンクリートブロック造にひび割れ、剥落、欠損等はないか								構造
	●鉄骨造の鉄骨等に錆、腐食等はないか								構造
	●鉄筋コンクリート造のコンクリート部分にひび割れ、剥落、欠損等は見られないか								構造 耐火
②耐火被覆の状況	●鉄骨の耐火被覆に損傷は見られないか								耐火
7. 居室の採光・換気									
①採光の確保状況	●採光のための開口部は有効に確保されているか								一般構造
②換気設備の状況	●換気設備は設置されているか								一般構造
	・定期的な検査は行われているか								
8. 吹付けアスベスト等									
①吹付けアスベスト等の状況	●吹付けアスベスト等が施工されているか								一般構造
	●除去、封じ込め、囲い込みによる飛散防止対策をしたか								一般構造
	●封じ込め、囲い込みによる飛散防止対策に劣化・損傷はないか								一般構造
9. 雨漏り・漏水									
①雨漏りの状況	・外壁から雨漏りはないか								
	・屋上部から雨漏りはないか								
②地下室への漏水の状況	・地下室に外壁等からの漏水はないか								
10. その他特記事項									

F. 避難施設等・非常用進入口等（1）

調査項目	チェックポイント ●：法に基づき特定行政庁へ報告 ○：特定行政庁へ要注意として報告 ・：所有者・管理者へ報告	対象外項目	状況	判定	指摘		不適合 根拠法令等	対策等	報告区分
					不適合	要注意			
1. 避難経路等									
①避難出口・通路の状況	●室の用途・面積・収容人数に対応した出口の数・幅員が確保されているか								避難
	●各扉は支障なく開放、通過できるか								避難
	●必要な廊下の幅員が維持されているか								避難
	○歩行上の障害となる損傷等はないか								避難
	○物品が放置されていないか								避難
	・照明器具に汚れや損傷等はないか								避難
②2方向避難の確保状況	●居室から2以上の避難経路が確保されているか								避難
	●階段までの歩行距離は適正か								避難
	●2以上の階段への重複距離は適正か								避難
	●屋上広場は避難上有効に確保されているか								避難
③避難バルコニーの状況	●避難バルコニーは確保されているか								避難
	●手すりは適切に設けられているか								避難
	○避難器具の操作に支障となるものはないか								避難
	○手すりに錆、腐食等はないか								避難
	○可燃物が集積されていないか								避難

F. 避難施設等・非常用進入口等（2）

調査項目	チェックポイント ●：法に基づき特定行政庁へ報告 ○：特定行政庁へ要注意として報告 ・：所有者・管理者へ報告	対象外項目	状況	判定	指摘		不適合 根拠法令等	対策等	報告区分
					不適合	要注意			
2. 階段									
①階段の状況（共通）	●所定の幅員となっているか								避難
	●手すりは適切に設けられているか								避難
	●出入口扉の開閉に支障はないか								避難
	●危険な改造がされていないか								避難
	○階段各部に劣化・損傷はないか								避難
	○内部に物品が集積されていないか								避難
	・照明器具に汚れや損傷等はないか								避難
②屋外階段の状況	●屋内と階段との間の防火区画は確保されているか								避難
	○寒冷地では凍結や積雪による障害のおそれはないか								避難
③特別避難階段の状況	●付室等の構造は適切か								避難
	●付室に排煙設備は設置されているか								避難
	●自然排煙窓の開放に障害はないか								避難
	●面積が確保されているか								避難
	○付室又はこれに代わるバルコニーの内部に物品が集積されていないか								避難
3. 排煙設備									
①防煙区画・排煙設備の状況	●排煙設備は設置されているか								避難
	●防煙区画は適正か								避難
	●可動式防煙垂れ壁に異常・損傷はないか								避難
	●自然排煙口の機能に障害はないか								避難
	・定期的な検査は行われているか								避難

F. 避難施設等・非常用進入口等（3）

調査項目	チェックポイント ●：法に基づき特定行政庁へ報告 ○：特定行政庁へ要注意として報告 ・：所有者・管理者へ報告	対象外項目	状況	判定	指摘		不適合 根拠法令等	対策等	報告区分
					不適合	要注意			
4. その他の設備等									
①非常用進入口等の状況	●非常用進入口等は適正に設置されているか								避難
	●非常用進入口等からの進入に支障はないか								避難
②非常用エレベーターの状況	●乗降ロビーの構造は適切か								避難
	●乗降ロビーに排煙設備は設置されているか								避難
	○乗降ロビーに物品が置かれていないか								避難
	・定期的な検査は行われているか								避難
③非常用照明装置の状況	●非常用の照明装置は設置されているか								避難
	・定期的な検査は行われているか								避難
5. その他特記事項									

建築・概要書

第三十六号の二の五様式（第五条、第六条の三、第十一条の四関係）（A 4）
定期調査報告概要書
（第一面）

調査等の概要

【1. 所有者】

【イ. 氏名のフリガナ】

【ロ. 氏名】

【ハ. 郵便番号】 〒 —

【ニ. 住所】

【2. 管理者】

【イ. 氏名のフリガナ】

【ロ. 氏名】

【ハ. 郵便番号】 〒 —

【ニ. 住所】

【3. 調査者】

【イ. 資格等】 () 建築士 () 登録 第 号
建築基準適合判定資格者 第 号
登録調査資格者講習を修了した者 第 号

【ロ. 氏名】

【ハ. 勤務先】

() 建築士事務所 () 知事登録 第 号

【ニ. 郵便番号】 〒 —

【ホ. 所在地】

【ヘ. 電話番号】 ()

【4. 報告対象建築物】

【イ. 所在地】

【ロ. 名称のフリガナ】

【ハ. 名称】

【ニ. 用途】

【5. 調査による指摘の概要】

【イ. 指摘の内容】 ☐ 不適合の指摘あり (☐ 既存不適格)

☐ 要注意の指摘あり ☐ 指摘なし

【ロ. 指摘の概要】

【ハ. 改善予定の有無】 ☐ 有 (平成 年 月に改善予定) ☐ 無

調査及び検査の状況

【イ. 今回の調査】 平成 年 月 日実施

【ロ. 前回の調査】 ☐ 実施 (平成 年 月 日報告) ☐ 未実施

【ハ. 建築設備の検査】 ☐ 実施 (平成 年 月 日報告) ☐ 未実施

【ニ. 昇降機等の検査】 ☐ 実施 (平成 年 月 日報告) ☐ 未実施

(台帳番号 — — —)

必ず一部提出してください。

建築物及びその敷地に関する事項

【1. 敷地の位置】									
【イ. 防火地域等】		☐ 防火地域				☐ 準防火地域			
		☐ その他 ()				☐ 指定なし			
【ロ. 用途地域】									
【2. 建築物及びその敷地の概要】									
【イ. 構造】		☐ 鉄筋コンクリート				☐ 鉄骨鉄筋コンクリート			
		☐ 鉄骨造				☐ その他 ()			
【ロ. 階数】		地上	階	地下	階	塔屋	階		
【ハ. 敷地面積】						m ²			
【ニ. 建築面積】						m ²			
【ホ. 延べ面積】						m ²			
【3. 階別用途別床面積】									
		(用途)				(床面積)			
【イ. 階別用途別】		(階)	()	()	()	()	()	m ²	
		()	()	()	()	()	()	m ²	
		()	()	()	()	()	()	m ²	
		(階)	()	()	()	()	()	m ²	
		()	()	()	()	()	()	m ²	
		()	()	()	()	()	()	m ²	
		(階)	()	()	()	()	()	m ²	
		()	()	()	()	()	()	m ²	
		()	()	()	()	()	()	m ²	
		(階)	()	()	()	()	()	m ²	
		()	()	()	()	()	()	m ²	
		()	()	()	()	()	()	m ²	
【ロ. 用途別】		()	()	()	()	()	()	m ²	
		()	()	()	()	()	()	m ²	
		()	()	()	()	()	()	m ²	
【4. 性能検証法等の適用】									
		☐ 耐火性能検証法				☐ 防火区画検証法			
		☐ 階避難安全検証法 (階)				☐ 全館避難安全検証法			
		☐ その他 ()							
【5. 増築、改築、用途変更等の経過】									
		昭和・平成	年	月	日	概要	()		
		昭和・平成	年	月	日	概要	()		
		昭和・平成	年	月	日	概要	()		
		昭和・平成	年	月	日	概要	()		
【6. 関連図書の整備状況】									
【イ. 確認に要した図書】		☐ 有 (☐ 各階平面図あり)				☐ 無			
【ロ. 確認済証】		☐ 有 ☐ 無							
		交付番号	昭和・平成	年	月	日	第	号	
		交付者	☐ 建築主事	☐ 指定確認検査機関			()		
【ハ. 完了検査に要した図書】		☐ 有 ☐ 無							
【ニ. 検査済証】		☐ 有 ☐ 無							
		交付番号	昭和・平成	年	月	日	第	号	
		交付者	☐ 建築主事	☐ 指定確認検査機関			()		
【ホ. 維持保全に関する準則又は計画】		☐ 有 ☐ 無							
【7. 備考】									

(注意)

この様式には、第三十六号の二の四様式に記入した内容と同一の内容を記入してください。なお、第一面の5欄の「ロ」は、第三十六号の二の四様式第三面において指摘があった項目について、すべて記入してください。

(台帳番号 - - -)

定期調査報告概要書

1. この用紙は、第二面【3. 階別用途別床面積】欄の【1. 階別用途別】が不足した場合だけ添付してください。
2. 用途はなるべく具体的に記入してください。
3. 上詰めで上の階から順に記入してください。

(概3)